

リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会総会が開催されました

「リニア中央新幹線」計画についてシリーズでお伝えしています。

今月は、リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会の平成27年度定期総会と「山梨県立リニア見学センター」親子バス見学会の様子をお伝えします。

問 リニア対策課（内線214）

リニア県期成同盟会総会開催

リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会（会長 古田肇岐阜県知事）の平成27年度定期総会が、8月25日（火）東美濃ふれあいセンター歌舞伎ホールにおいて開催されました。

同盟会副会長である青山市長の「リニア岐阜県駅の建設、推進に向けて、皆様との連携を深め、県民の皆様とのさらなるご理解をいただきたい。誇れる地域づくりを進めていきたい。」という開会の言葉に始まり、会長である古田知事のあいさつ（藤野副知事代読）に続いて来賓の方々が祝辞を述べられました。

総会では、平成27年度事業計画等の議案審議のほか、リニア中央新幹

線の早期整備と利便性の向上などを求める7項目の決議が採択されました。

また、総会に先立ち、石川県観光総合プロデューサーの早川和良氏をお招きし「北陸新幹線金沢開業までの石川県の取組み」をテーマに講演が行われました。

講演では、自身が製作を手掛けられたCMの紹介や石川県が平成24年に設置した「北陸新幹線開業PR戦略実行委員会」のアドバイザーとして、新幹線の開業効果を石川県全域に波及させるためのさまざまな取組みに携わったことに触れ、「首都圏からリニア駅まで約一時間で到着できるのはすごく大きな魅力であり、リピーターを増やす取組みが重要。



講演の様子

周辺地域にはまだまだ発掘されていない観光地もあり、リニア駅と観光地との移動が楽しく感じられるような整備をしたかどうか。」などの提案がありました。

「山梨県立リニア見学センター」親子バス見学会開催

リニア中央新幹線まちづくり推進中津川市民の会（以下、リニア市民の会）では、小中学生の親子を対象とした「山梨県立リニア見学センター」の見学会を8月1日（土）に開催しました。

見学センターでは、展示物などの見学のほか、山梨リニア実験線での走行試験の様子も見学しました。時速500キロで走行するリニアを間近に見た子どもたちは、目を輝かせながら「リニア速い！」と歓声を上げていました。



時速500kmのリニア走行を体感（山梨県立リニア見学センターにて）

「リニア・鉄道館」親子バス見学会参加者募集

リニア市民の会の主催で、小学生対象の親子バス見学会を開催します。

とき 11月14日（土）

集合 市役所正面玄関前 8時

見学先 リニア・鉄道館（名古屋市中区トヨタ博物館（長久手市）

対象と定員 市内在住の親子で小学生（2人まで）と父母のいずれか（1人）計40人まで（15組程度）

参加費 無料

※昼食は各自負担。弁当持参可。

応募方法 ハガキを郵送

親の住所・氏名・電話番号、子どもの氏名・学校名・学年を明記。

※応募は一世帯一通まで。

応募締切 10月13日（火）当日消印有効

応募者多数の場合は抽選。抽選の場合、過去の本見学会に未参加の方を優先します。また、上記「山梨県立リニア見学センター親子バス見学会」の参加者は応募できません。抽選結果は、10月末までに応募者へ通知します。

応募先 〒508-8501（住所不要）

中津川市リニア対策課 リニア市民の会親子バス見学会あて

問 リニア対策課（内線214）